

安中市DMO推進事業への要望及び意見報告書の 取りまとめ・回答結果報告書

委員の皆様から御提出いただきました標題の件につきまして、以下のとおり取りまとめを行いましたため、御報告いたします。

【※留意事項】

- ・ 発言者は無記名とさせていただきます。
- ・ 掲載にあたり、いただいた意見等について表記のみを一部変更させていただいているものがございます。
- ・ 御質問への回答は、(一社)安中市観光機構及び安中市の両者で検討しております。

①令和元年度事業に対する意見、要望等

【御要望・御意見】

- ・ 事業全体を牽引する「廃線ウォーク」という核となるものができたことは素晴らしい実績だと思います。

【御質問】

- ・ 予算に対しての決算はいつ頃になりますか。

○回答: 会計年度が4月から3月末となっており、決算は3月末をもって行います。

②令和2年度事業に対する意見、要望等

【御要望・御意見】

- ・ インバウンド向けモニターツアーは先が見えないため、減少傾向にしても良いと思います。
- ・ 国内向けのモニターツアーを増やした方が良いと思います。
- ・ 廃線ウォークを軸にした新しい事業の取り組みに期待したいです。
- ・ 効果測定について、事業実施と並んで重要であるとの認識を持っています。令和2年度の事業ではビッグデータ提供 2社及び対面でのアンケートによる効果測定が予定されているとのことですが、ネットアンケートなどの手軽な効果測定や、観光客を受け入れる側(旅館や観光資源施設)の効果測定など、様々な手法、角度で実施

し、より正確なインパクト評価ができる環境作りが必要なのではないかと考えています。

- 回答：効果測定やマーケティング調査の方法は多種ありますが、今年度は、ビッグデータや位置情報（GPS）を利用した方法と対面での直接的なヒアリング調査を実施し、効果的に効果測定を行って参ります。
御提案の手法につきましても今後検討して参ります。

- ・先日テレビ番組で、各地域でのDMOの役割が昨今のコロナによる経済の落ち込みに重要だと紹介がありました。DMOは安中市では全国に先駆けて結成され、活動してきましたが、この機能が十分果たされているかは疑問です。
DMOの発足当時は、各種飲食店などの担当が多く出席していましたが、今は少し様相が異なっています。新型コロナウイルスの影響を受けて一線で苦勞している宿泊施設関係者や飲食業の方へ出席していただき、意見を聞くことが大事ではないかと考えています。また、そうした意見を踏まえて、DMOが安中市の観光を引っ張っていく必要があるように考えます。

- 回答：新型コロナウイルス関係でのDMOとしての対応として、あんなか麺ロードMAPの作成、テイクアウトのできる飲食店のホームページへの掲載、クルマスクの作成・販売、グルメチケット事業の展開などを行い、関係事業者への支援、地域活性化を行いました。

DMO発足時は、DMOの概念、役割、係わり方などを多くの事業者へ御理解いただく必要性から、関係団体の代表者等を委員会のメンバーとさせていただき、委員会やワークショップに参加いただき、それらを通じて、意見や課題や要望などをお伺いして、観光振興プランの策定やDMOが実施する事業の参考にさせていただきました。2年日以降は、体験プログラムやあんとりっぶ事業などを通じて、観光による地域づくりを地域の方々と進めてきました。体験プログラムやあんとりっぶ事業の係わりのなかで、意見、課題、提案などをいただいています。また、今年度につきましては、あんなか麺ロードMAPでは麺関係事業者（約40件）、テイクアウトのできる飲食店等（約30件）、グルメチケット対象事業者（約400件）を訪問しながら、意見や要望なども聞くことができました。

- ・DMO発足当時、2市1町の広域観光事業を中心に進めてきましたが、特に軽井沢町などは現在ほとんど連携がないように感じます。そこで、高崎市との連携事業

を進めるなどの検討を行う必要があるように感じています。

- 回答：軽井沢とは、2市1町観光連携協議会を構成しており、その中で連携した事業を実施しています。また、体験プログラムでも軽井沢の店舗等に御協力いただいているプログラムやあんとりっぷ事業においても連携協力いただき、域内を超えた観光による地域づくりも展開しています。

高崎市とは、西上州観光連盟、三大梅林振興会議、ググっとぐんま観光宣伝推進協議会西部地域部会などの広域観光連携団体の事業の中で連携した事業を行っています。

【御質問】

- ・新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で、インバウンド向けモニターツアーの実現の見通しをお示しいただきたいです。

- 回答：新型コロナウイルスの影響でインバウンド事業の展開が望めない中、今後しばらくはインバウンド向けモニターツアーの実施はできないものと捉えています。

- ・インバウンド向けツアーの実施ができなかった場合の代替案をお示しいただきたいです。

- 回答：新型コロナウイルスの影響でインバウンドが望めないなか、国内向けのこの周辺地域へのモニターツアー(有識者参加を含め)を検討して参ります。

③その他意見・要望書等

【御要望・御意見】

- ・新型コロナウイルスの感染を心配している中高年の方が安心できるヘルスツーリズムを作り出すことを検討していただきたい。(健康ウォーキング+地元の食材を使った食事や温泉)

- 回答：今後、検討して参ります。

- ・外であそべる「キャンプ」や「バンガロー利用」といったプランの充実を図っていただきたい。

- 回答：新型コロナウイルス感染症対策として、国がワーケーション事業を推進している状況もあり、仕事をしながら、余暇を楽しむ考え方がありますので、その中で「キャンプ」や「バンガロー利用」を取り入れたプランも検討して参

ります。

- ・機構で作っている「クールマスク」はセンスも良く、年齢問わず多くの方に使用していただければ良いと思います。

○回答：ありがとうございます。

好評の第1弾に引き続き、第2弾の販売を開始しました。

- ・新型コロナウイルス感染症のいち早い収束を祈っております。

以上

いただきました御要望等は、今後の安中市DMO推進事業に活用、反映をさせていただきます。

令和2年10月13日
安中市DMO推進委員会
委員長 茂木 英子